



10年も先になってしまうの?!

久保みき市議（桜区選出）が、2023年2月議会のまちづくり委員会で、西大宮4丁目の近隣公園の早期整備を求めたところ、市は「来年度、基本設計に着手する予定。基本設計の中で、スケジュールを含めた公園整備に関する具体的な計画を立てる。地域のみなさま、あるいは関係者多くの方からご要望をいただいているところなので、引き続き早期の整備着手ができるように努めていく」と答弁しました。ところが、2025年度予算案には公園整備についての予算計上はなく、公園の完成は、10年くらい先になることが明らかになりました。

今議会の予算委員会で、久保市議は「公園の完成が10年先と聞いている。公園ができるということで、この地域に引っ越されたご家族もいる。お子さんたちが待っている。10年先の完成では、お子さんたちは大人になってしまう。部分的にでも完成させて、利用できるようにすべき」と主張しました。市は、部分的に完成させて利用できるように検討する、と答弁しました。

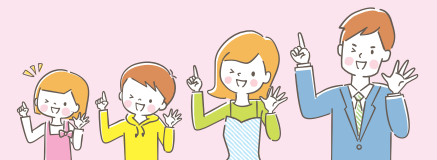
この地域は、交通事故も多発しています。子どもたちが安心・安全に遊べる公園を早期に開設できるよう、党市議団として引き続き、全力でとりくんでいきます。



議会で
求めて
**実現
しました!**

- 小学校体育館へのエアコン設置がスタート
- ひまわり学園の通園バス拡充
- 戦後80年を迎えて平和事業の推進
- 市立特別支援学校設立へ

- 公共施設への24時間使えるAEDの設置拡充
- 带状疱疹ワクチンの国の定期接種化にあわせた市独自補助
- 性感染症（梅毒）の即日検査
- 老人クラブへの助成金拡充



市議会は市民の声に どう向き合ってきたか?



さいたま市議会に出された請願は、どれも市民の切実な願いです。私たちが紹介議員になった請願について、議員がどのように向き合ってきたのかをご紹介します。

請願名		共産	立憲	公明	さいたま 自民	自民 市議団	維新	無所属 みらい
2024年 6月	酷暑から市民の命を守る対策の拡充を求める	○	×	×	×	×	×	×
	高齢者福祉複合施設「グリーンヒルうらわ」(きんもくせい・ぎんもくせい)を廃止しないで	○	×	×	×	×	×	×
	加齢性難聴者のための補聴器購入助成を求める	○	×	×	×	×	×	×
	勤務の実態に応じた残業手当の支給による教員の処遇改善を求める意見書提出を求める	○	×	×	×	×	×	×
	(仮称)次世代型スポーツ施設より先に与野中央公園の整備計画を進めてください	○	×	×	×	×	×	×
2024年 9月	ガザに直ちに平和を、一刻も早い停戦を求める	○	×	×	×	×*	×	×
	米兵の性暴力の多発と、隠してきた日本政府に抗議し、日米地位協定の改定を求める	○	×	×	×	×	×	×
	「核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」を日本政府に提出することを求める	○	×	×	×	×*	×	×
2024年 12月	さいたま市でゆきとどいた教育を実現してください	○	×	×	×	×	×	×
	小規模介護事業所への支援と介護職員の待遇改善を求める	○	×	×	×	×	×	×
	中学校の体育祭は酷暑を避けた日程で行ってください	○	×	×	×	×	○	×
2025年 2月	土呂駅にエスカレーターを設置してください	○	×	×	×	×	○	×
	2025年度の国保税値上げ中止を求める	○	×	×	×	×	×	×

※一部退席（2024年6月議会～2025年2月議会）



緑区
松村としお



桜区
久保みき



南区
金子あきよ



見沼区
とばめぐみ



中央区
たけこし連



浦和区
池田めぐみ

日本共産党さいたま市議団

さいたま市浦和区常盤 6-4-4（さいたま市議会内）
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165
ホームページ <http://www.jcp-saitama.jp>



2025年度予算は、さいたま市史上2番目に多い1兆1663億円となりました。そのなかで、物価高騰対策のための予算額は約89億円、全体予算の0.8%です。市民が本当に必要としているのは、くらし、福祉、子育て、教育、地域経済、災害対策の充実ですが、一方で大型公共事業はこんなに増えました。私たちが納めた税金の使い方、みなさんはどう思いますか？

こんなに増えた 大規模公共事業

大宮駅グランドセントラルステーション化構想

大宮駅GCS化構想は、大宮駅の駅前広場を中心とした交通基盤整備、まちづくり、駅機能の高度化を三位一体ですすめる構想。いくらかかるのか、いつまでかかるのか分からない、天文学的な大事業。

さいたま市役所新庁舎建設

浦和区からさいたま新都心に移転が決定した、さいたま市役所。当初は220億円の予算だったが、今は**400億円以上**に。さいたま新都心駅からのデッキや、隣に建設される民間企業が利用する建物も予算に含まれており、予算を削減するどころか膨大になっている。

次世代型スポーツ施設（仮）建設

5000人収容のミニアリーナ建設。当初市民に示された予算は52億円だったが、今や**2.5倍の131億円**に。さらに軟弱地盤の改良などのコスト増が予想される。参画意欲のある企業からも「1万人規模でなければ採算は取れない」と指摘されている。

武蔵浦和学園義務教育学校建設

整備基本計画（133億円）・基本設計（183億円）・補正予算で**220億円**。それでも建設事業契約は入札不調。

約245億円分の 予算組み替えを 提案



予算組み替え提案を提出する党市議団

（仮称） 農業及び食の流通・観光産業拠点建設

事業費**232億円**。と畜場と道の駅をあわせた施設はさいたまスーパーアリーナ4つ分。地盤改良や資材高騰で大きく費用は増える見込みだがいまだ不明。道の駅の収益が過大に見込まれており、自然環境破壊の懸念も大きい。

地下鉄7号線延伸事業

事業費**1520億円以上**。市も認める「巨額のプロジェクト」。埼玉高速鉄道浦和美園駅から岩槻駅まで7km。建設の見通しは不明。中間駅のまちづくり（1万人規模）の費用も不明。コミュニティバスやデマンド交通など身近な公共交通こそ優先課題。

浦和駅西口再開発事業・市民会館うらわ

総事業費**709億円**のうち、公的資金は**448億円**。27階建てマンションは、ひと部屋5億円の部屋もあるとのこと。儲かるのは企業ばかり？市民会館うらわの建設費も、**167億円**と巨額に。

予算組み替えで 実現しよう！

- 介護保険料の引き下げ **25億円**
- 給食費（副食費）無償化 **27億6000万円**
- 学校給食費無償化 **56億円**
- 小規模事業者へ支援金を **20億円**

財源はどうするの？

- 各種基金の一部取り崩し **160億円**
- 地下鉄7号線整備基金積立の中止 **7億円**
- 義務教育学校建設の見直し **46億円**
- 大阪・関西万博自治体催事事業 **5101万円**



ほかにもこんなムダな事業が…

人形と盆栽を展示 大阪・関西万博に5日間で5101万円

万博に5日の出展で5101万円の予算を計上。1日約1000万円の予算をかけて、人形と盆栽を展示する予定です。海外パビリオンの出展とりやめが相次ぎ、「184日間の期間を地方自治体の数珠繋ぎ出展で乗り切る」という国からの圧力に屈したかたちです。さらに、「さいたま市の香り」という謎の事業に360万円の予算をつけますが。活用方法も決められていませんでした。たけこし連市議の予算委員会の質疑で、市も「この予算は高いと思う」と正直に答弁しました。

「さいたま市みんなのアプリ」物価高騰対策になったのか？

国からの物価高騰対策補正予算11.8億円を、「さいたま市みんなのアプリ」のポイント還元で全額活用したさいたま市。通常の3%還元を33%還元にするために、この予算を投じました。同キャンペーン期間は4月27日まででしたが、3月2日に前倒しで終了。

早期終了の要因となったのが「市民以外も使えます」と宣伝した、市の公式サイトや家電量販店の広告でした。この事業は、物価高騰対策になったのか。もっと市民のために使えたはずです。